

# ヤマハスイッチ導入事例



◎サービス業

株式会社うるる 様



社名：株式会社うるる  
 本社：東京都中央区勝どき3-3-7  
 ケンメディアビル3F  
 設立：平成13年8月  
 URL：http://www.uluru.in/



“在宅ワークの推進”を旗印として創業されたうるる様。“データのデジタル化”や“入札情報提供サービス”など在宅ワーク推進事業で得た経営資源をもとに事業領域を拡大し、成長を継続されています。今後も顧客から安心して発注して頂ける体制を構築することで、経営理念にも掲げている「社会から期待され、応援される」企業で有り続けることを目標としています。持ち前のベンチャースピリットを発揮し「世の中から必要とされるサービス」の開発に全社一丸となって邁進されており、今後の更なる発展がとても楽しみな企業です！

## SWX2200とLuaスクリプトによる 切れない冗長化ネットワークを実現

- ◎クラウドサービス利用を見据え、WAN回線およびLAN側の冗長化
- ◎ヤマハ独自機能のLuaスクリプトを利用して、障害時もメール通知にて即時状況把握が可能
- ◎ヤマハルーター、スイッチ採用によるネットワークの可用性の向上

### 導入前の課題

ファイルサーバー増強に伴うNWの見直し

専任のネットワーク管理者不在

回線の有効活用および冗長化

うるる様は2003年10月、在宅ワーク事業の仕事の確保を目的にデータ入力専門店としてサービスの提供を開始いたしました。様々な業種からデータ入力を請け負っており、取扱いデータの増加に伴い、ファイルサーバー容量を増強する必要があり、それに併せてネットワークの見直しも行いました。更改前のネットワークはコンシューマ向けのルーターとスイッチ製品を利用して

いました。ルーターがハングアップすることが度々あり、ネットワーク管理者が不在のため、原因追及もできず、その都度、手動で再起動をして復旧しており、業務に支障が開始していました。またインターネットへのアクセス回線も2回線ありながら、片方はゲスト用回線としてほとんど利用されず、冗長化も行っていなかったため、有効活用できていませんでした。

### 導入の経緯

同社は将来的にメールなどをクラウドサービスへの移行を進めており、今後は全てのデータがクラウド上にあることになるため、インターネットに繋がっていることが必須となります。ネットワーク更改にあたっては、WAN側はもちろんLAN側の冗長化も検討しました。そこで(株)No.1からヤマハルーター RTX1200とヤマハL2スイッチ SWX2200-24Gを組み合わせた冗長化の提案を採用しました。(株)No.1の提案はまず同一キャリアだった2回線のインター

ネット回線をBCPの観点からキャリアを別々にし、回線バックアップにてWAN側の冗長化を図りました。次にLAN側においては、SWX2200-24Gをコアスイッチとして、RTX1200とSWX2200-24Gをヤマハ独自のLuaスクリプトを用いて、冗長化を図りました。(株)No.1からはVPN経由で遠隔からネットワークの管理・メンテナンスを行ってもらえ、障害発生時でも自動でルーターから(株)No.1へ障害通知のメールがいくため、サポート面も安心しています。

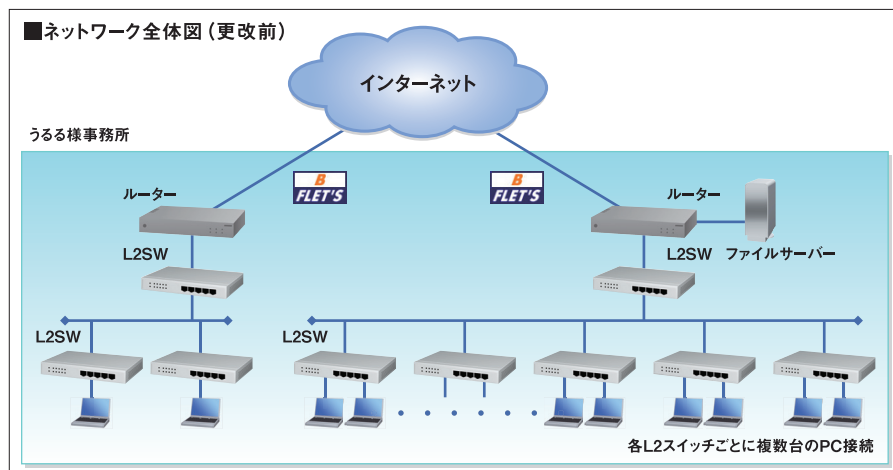
### ■使用製品



ブランチオフィスから中小規模オフィスをカバーする次世代VPNルーター  
**RTX1200**  
 希望小売価格 118,000円(税抜)



スマートL2スイッチ  
**SWX2200-24G**  
 希望小売価格 オープンブライズ



導入のポイント

Point 1

**Luaスクリプト活用による可用性向上**

冗長化や障害通知など用途に合わせたきめ細かいカスタマイズ設計が可能

Point 2

**障害時の対応迅速化**

メール通知による障害検知や、遠隔からのリモートメンテナンスにて即時に障害状況の把握・対応が可能

Point 3

**ルーターによる一元管理**

RTX1200から配下のSWX2200-24Gの制御が可能

使用しているLuaスクリプト

- 1 スイッチのバックアップ
- 2 リンクダウン時のメール通知
- 3 ファイルサーバーの冗長
- 4 ファイルサーバーの稼働状況のメール通知

お客様からの一言

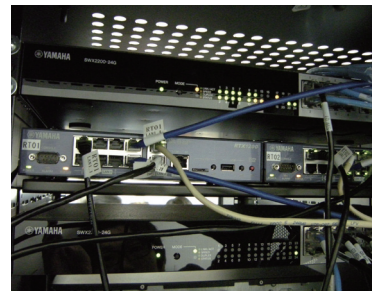


株式会社うるる  
取締役 CIO  
開発部  
**長屋 洋介 氏**

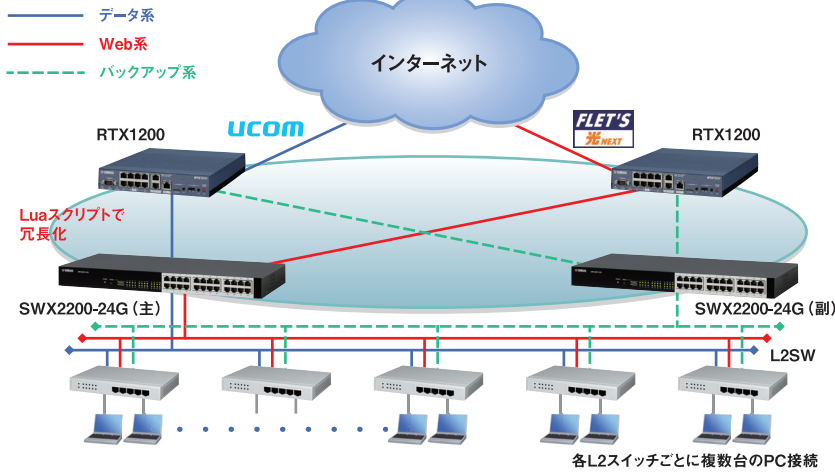


株式会社うるる  
システム開発部  
**杉野 智行 氏**

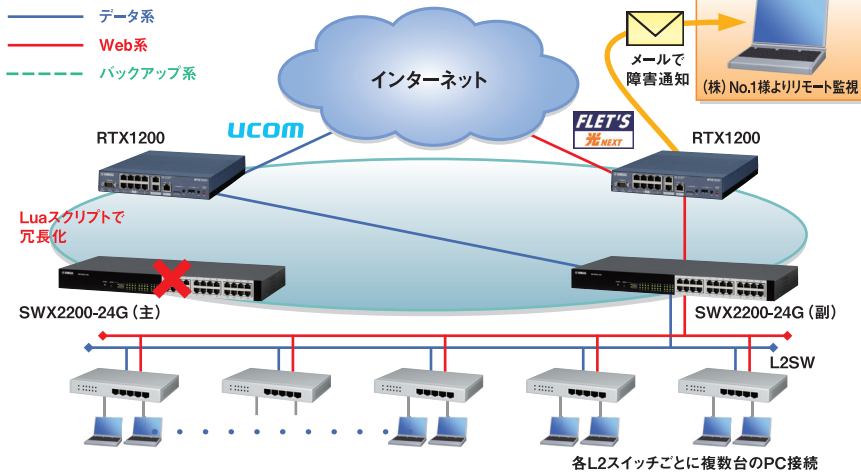
今回の(株)No.1の提案ではヤマハ独自のLuaスクリプト機能を用いたことで、当社の様々な要望を応えて頂きました。他社製品で同じ構成を組もうとするとかなり高額な機器を揃える必要がありましたが、ヤマハの機能を駆使することによって、他社とは差別化した提案を頂いたことを評価し採用を致しました。対応も早く、非常に満足しております。



■ネットワーク全体図(更改後 正常時)



■ネットワーク全体図(更改後 SWX2200-24G(主)故障時バックアップ一例)



販売パートナー様

**株式会社 No.1**

社名: 株式会社No.1  
本社: 東京都千代田区内幸町1-5-2  
内幸町平和ビル15F  
設立: 平成元年 9月27日  
URL: <http://www.number-1.co.jp/>



株式会社No.1  
情報システム課  
**宮島 秀岳 氏**

設立以来、23年間にわたり日本中のオフィスをバックアップし、オフィスに欠かせないOA機器をはじめ、新たなビジネス戦略を多く事業に取り込み、情報社会の加速する環境変化に対応しながら、より良いビジネス環境改善へのサービスを提供し数多くのお客様との信頼関係を築いてきた(株)No.1。今回、冗長化構成にて採用した4つのLuaスクリプトにおいては、提案から導入まで、ヤマハルーター総販売元のSCSKにLuaスクリプトの記述

や動作検証まで多くの技術支援を頂き、安心して提案を行うことができました。こうした製品の品質だけでなく、販売店を技術支援するサポート体制の充実もヤマハを採用したポイントです。サポートの観点では、ヤマハのSWX2200は遠隔からお客先先のSWX2200のポート単位までGUI画面で状況を把握することができ、迅速なサポート対応が可能で、最終的にはユーザーへのメリットにもなると思います。